

水産高等学校

校訓 貴禮節 本至誠 旨忍耐
順師長 重廉恥 勵業務



1 基本データ

創立：明治29年
課程・学科：全日制課程・海洋総合科
生徒数：233名
所在地：〒986-2113
石巻市宇田川町1-24
TEL：0225-24-0404
FAX：0225-24-1239

ホームページアドレス：
<http://miyagisuisan.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
miyagisuisan@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR：JR石巻線 渡波駅下車 徒歩5分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

「漕ぎ出そう
未知なる世界へ！！」

皆さんは海について知っていますか？釣
りや海水浴といったレジャーでの利用のほ
かに、食料生産の現場である漁業や水産加
工、私たちのエネルギーや様々な商品を通じ
船舶や物流など、現代の生活に無くてはなら
ない産業の現場でもあります。

地球の7割は海ですが、その多くは利用さ
れておらず、解明もされていないため、海に
は無限大の可能性があるとされておりま
す。宮水で海を学び、海に親しみを持って世
界で活躍してみませんか？

漕ぎ出せ、“可能性の世界” = “海”へ！

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

今年創立129年目を迎える、全国でも屈指の歴史と伝統を誇る水産高等学校です。水産科3学科の全日制専門高校です。本校は、石巻市の渡波地区、万石浦のすぐ側に位置しており、豊かな海を学習の場として水産・海洋のスペシャリストとなる人材を育成しております。平成26年には“調理師養成施設”の指定を受け、捕るところから食べるところまで一気通貫型の学びを実施しています。

施設は3階建て校舎、体育館、柔道場、総合実習棟、栽培漁業実習室、艇庫などがあり、缶詰や加工品を製造する工場や魚介類の種苗生産を行う大型水槽等を備えています。設備としては、小型実習船“みさご”をはじめ、モーターボートやマリッジット、ヨットなどを保有しており、実際に海に出て授業や実習、資格取得を行っています。また、フォークリフトや移動式クレーン等も保有しており、物流関連資格取得を目指した学習も行われております。

また、本校舎の中にはプロ仕様の厨房機器を備えた調理実習室を設置しており、魚食を普及する人材“調理師”を育成しております。

(2) 教育方針

実学を重んじ、基礎的・基本的な知識・技術やそれらを活用できる力、規範意識・倫理

観・命を大切にす心、他者を認め思いやる心、健やかな体など「知・徳・体」の調和のとれた発達を図り、我が国の魚食文化・水産業・海運業の双肩を担う人格・識見・力量を身に付けた逞しい人材の育成を目指します。

(3) 教育課程の特徴

今年度より、1年生から専門的な教育を実施できるように3学科制に移行しました。

水産の魅力あふれる特徴的な学習内容についてより専門的に学習できるようになります。もちろん、全学科において水産教育の基礎・基本となる「水産海洋基礎」を履修し、海洋環境から漁業経営まで海について広く学ぶとともに、カッター（12名手漕ぎボート）実習や釣り実習、仙台商みの杜水族館を利用した海洋生物学学習を行い、宮城県の水産業について理解を深めます。

① 生物環境科（定員40名）

海洋生物の生態・増養殖方法や海洋環境について学ぶとともに、小型船舶操縦免許証やスクーバダイビングの資格取得ができるなど、海洋関連資格の取得にも力を入れています。また、加工や流通についても学習し6次産業化にも対応しています。

② 船舶運航科（定員40名）

海技師（航海・機関）の取得を目指した学習を展開し、海上就職や港湾業務従事者を育成します。2年生から航海類型と海洋工学類型に分かれ、より専門的な学習を行います。また、両コースとも海洋総合実習船“宮城丸”による遠洋航海実習を2ヶ月間行います。寄港地にはハワイが選ばれることもあります。○航海類型：海・船・魚に関する知識と技術を習得し、船舶運航に関わる技術者となるための学習をします。

○海洋工学類型：船舶機関・港湾物流機器（大型クレーン・フォークリフトなど）等の運転・保守・整備について学習します。

③ 食品科（定員40名）

食品製造業や調理師、船舶料理士といった業務に必要な食品衛生の基礎を学習します。2年生から食産業類型と調理類型に分かれ、より専門的な学習を行います。

○食産業類型：調理、加工、貯蔵、流通、簿記、マーケティングについて学習し、地域の水産加工業を支える人材育成をしています。また、マーケティングや商品開発に関する授業や実習も行っており、地域の様々なイベントに参加しています。

○調理類型：前浜ものの魚介類を美味しく調理する知識と技術について学びます。定められた課程を習得することで、卒業時に調理師免許が取得できます。

(ii) 専攻科海洋技術科（航海コース・機関コース）定員数10名

船舶幹部技術者を養成するために2年間の専攻科を設置しています。高校課程卒業後に進学して、3級以上の海技士資格の取得を目指します。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

宮城丸乗船式や体育大会、マラソン大会、錨章祭（文化祭）などの行事があります。錨章祭では、実習で製造した缶詰等の販売も行われます。

部活動では、日ごろの学習をさらに発展させた研究活動も行っており、全国水産生徒研究発表東北大会や日本水産学会高校生による研究発表会で賞をいただいています。運動部では空手道部、ヨット部、柔道部、陸上競技部が東北大会や全国大会に出場しています。

(5) 卒業生の進路状況

進進路一覽(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R6	R5	R4
大学	2	0	5
短期大学	0	1	1
専各学校	15	20	12
就職(県内)	29	41	35
就職(県外)	14	25	21
その他	2	0	0
卒業生計	60	87	74

主な進路先(令和7年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<大学等>

医療創生大学、拓殖大学

<専修各種学校>

本校専攻科(6)、石巻高等技術専門学校(2)、栃木日産自動車大学校、アップルススポーツカレッジ総合学園、仙台スイーツ&カフェ専門学校、仙都アニマルアカデミー、仙台デザイン専門学校、日本モーターボート競走会

<就職先>

<管内> 有限会社泉澤水産、津田海運株式会社、日東水産株式会社、株式会社セキリュウ、株式会社あいのや、医療法人社団健育会、株式会社 ALSOK、石巻魚市場株式会社、医療法人社団仁明会 他

<県内> 株式会社オニコウベ、山崎製パン株式会社(2)、クレア工業株式会社、宮城県漁業協同組合、日本通運株式会社 株式会社鷹泉閣岩松旅館、日清医療食品株式会社、松島国際観光株式会社 他

<県外> ENEOSオーシャン株式会社、太平洋フェリーサービス株式会社、共同船舶株式会社、イノガストラנסポート株式会社、兼井物産株式会社、株式会社種屋武蔵、株式会社ロピア、追分ファーム、有限会社カザマ、株式会社ナンセイ 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

特設スキー部 インターハイ出場!

令和6年度第74回宮城県高等学校総合体育大会で海洋総合科1年の中村快樹君が、クロスカントリー男子フリー競技およびクラシカル競技で準優勝となり、東北大会および北海道で開催されたインターハイに出場しました。

また、県新人大会において、フリー、クラシカルともに第1位となり次年度以降の活躍が期待されます。



この他に、相撲部、陸上部、ヨット部が東北大会出場を果たしております。また、その他の運動部についても活躍が期待されます。

うまいもん甲子園北海道・東北ブロック大会出場!

第13回ご当地! 絶品うまいもん

甲子園北海道・東北地区ブロック大会に本校調理類型の菊池瑛君、関和幸君、山崎瑞葵君の3人が出場しました。課題研究で取り組んだ“タイ漁! 三陸油そば”で、書類選考を突破し、ブロック大会で各道県の代表チームとプレゼン・試食で戦いました。タイ漁! 三陸油そばは地球温暖化の影響で大量に水揚げされるようになった鯛を有効活用し付加価値を付ける取り組みとして研究しました。地球環境の変化と、その変化に対応しなければいけない地域・人々をテーマにした大変面白い取り組みで、審査員の皆様からの評価も大変高いものでした。惜しくも全国大会出場は逃しましたが、学校の錨章祭にて販売を行い大好評となりました。



今後も多くの生徒が水産高校を背負って活躍し、東北大会や全国大会への出場が期待されます。

(2) 主な学校行事

錨章祭(文化祭)

例年10月下旬の金、土の2日間にわたり、文化祭が開催されております。金曜日に校内発表、土曜日に一般公開で地域の方々にも人気のイベントとなっております。

校内発表では、3年生の研究発表大会を始め、文化部の活動報告や各クラスのステージ発表等が行われます。また、本校独自の“大漁旗コンテスト”も開催され、校長先生や教頭先生による審査が行われ優秀賞が決定します。

一般公開では、フードビジネス類型の実習製品、“さんまの味付け缶詰”と“まぐろの油漬け”販売会が大人気となっております。また、一般的な模擬店も出店しますが、各類型の特色ある販売も注目を集め、生鮮魚介類の販売や調理類型特製のお弁当販売もあります。昨年はラーメンや油そばの販売もあり、とても盛り上がりました!

釣り実習

1年生の水産・海洋基礎実習の中で釣り実習を行います。水産高校にいるのに実は釣りは初めて! という生徒もおりますが、ベテランの先生方が優しく指導してくれます。食べられるサイズの魚が釣れた場合はすぐに捌いて食べることも! ?



2年生、3年生でも小型実習船を使った船釣り実習を行っています。水産高校の醍醐味ですね!

(3) 学校制服紹介

平成30年4月より一新された水産高校の制服です。女子のズボン着用ももちろんOK!

かつての水産高校をイメージさせる1つボタンの上着やセーラーをイメージさせるブレザーは水産高校生としての自覚を促します。



(4) 実習船紹介

海洋総合実習船宮城丸



宮城県所有の海洋総合実習船宮城丸です。令和4年3月に竣工された新船となります。船内は冷暖房完備となっており、効率的な実習生活が送れるように様々な工夫をしております。2025年度の航海実習では、パリ島に寄港する予定としております。

小型実習船みさご



令和4年3月に就航した水産高校の小型実習船みさごです。小型船舶としては最大級のサイズで、各類型の実習に使用されております。最新のレーダーや魚群探知機を装備しており、釣り実習には欠かせない相棒です(もちろん船長の腕もピカイチです!)

これらの実習船以外にも、水産高校にはモーターボート4艇があり、資格取得や実習に利用されています。

4 在校生からのメッセージ



海洋総合科 航海技術類型 3年 大場颯太さん
(石巻市立稲井中学校出身)

楽しく学習できるのが本校の一番の強みです。魚を釣ることが「授業」ですし、牡蠣やワカメを食べることも「授業」です。フォークリフトを操縦すること、ラーメンを作ることも「授業」です。普通の高校ではあり得ない特色のある内容を学べるので、ぜひ、一度遊びに来て、我が校の魅力をもっと知ってください。掲載